

## 岐阜県議会議員中津川市選挙区補欠選挙公報

この公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷して作成したものです。



投票所は感染症対策をしています

投票日  
1月  
24日(日)

棄権しないで  
必ず  
投票しましょう

感染症対策をして投票しよう

- ・マスクの着用
- ・来場前後の手洗い
- ・周囲の方との距離の確保

岐阜県の明るい選挙推進イメージキャラクター  
さるぼめいすいくん

岐阜県選挙管理委員会

コロナ/5G禍の時代に対応した言論会制民主主義を守る。

令和3年岐阜県議候補者

喜納道哲



- 我が国は民主主義国家であって主権者は「國民」である。國民は「政治的権力」を有する。國民は、議會と、いづれも行政と県民と接点があり、県民の代表たる議員が國民の声を伝える場所が議會なのであることは皆様御承知の通りである。
- 小学生はまだ大学医学部を卒業してから、長年多くの患者様を診察治療しながら、県民の声や健康の維持を守るために、どうしてこんなに行政の方が21世紀の医療を守るために医学が県民のために還えせないかを毎晩問題に思って来た。
- 例えれば、肺炎中に「闘病しても、その予防や、肺炎中にうつたありの再生医療の治療方法は点滴や造血幹細胞移植など色々な方法があるのに厚生労働省がなぜか国民保健検査制度を使わせてくれない。要政治力だ。
- また、現在蔓延している新型コロナウイルス感染症正直、どうしてかはまだ政治的に大騒ぎして、大変だ大変だと言ってる理由がわからず。
- コロナは「インフルエンザウイルス」と比べて弱毒性で健康な若者の死亡率は低い。ただし、武漢から始まる世界中の人が口から飲み込んだソシ島から吸い込んだりしたあとで、約1年間経過し、国民県民の過半数は感染陽性で既に感染するまではなかなか抗体が陽性にならない可能性が大きい。PCR検査で鼻粘膜や咽頭粘膜に一匹もウイルスが居ないかは陰性である。しかしこれは偽陰性である。問題は正常免疫力さえ持っているばれば「発症しません」という事実よく知るべきな時代だ。
- 正気の場ではコロナに関する発想の転換をすべきだ。即ち岐阜県においては、日々9時に時短すれば飲食業者に2万円。給付金を支払ってはなく、2019年までと同様に各種活動をすべきである。
- 残念ながらコロナで改正してしまった場合も、月間賃料生産性ストライドの注射もあるし変異して細胞膜に大穴を開けて侵入するウイルスを食べ取る能力と「承認された薬がある。小生が2021年から販売している5Gである。現在JR中津川駅周辺には既に「5G」(電波放送携帯電話)基地局のスマートガルバニカルでおり、今後県下でもどんどん5G基地局がインсталしていく可能性がある。現段階脳神経外科医と12月コロナ5Gの組合で脳を完くし肺を悪くする医学的正解が出てることを報告した。」とある。
- コロナによる生産性、才覚減らす無理である。そんなことは、県税もかからない事実をみて、経済が正常化をめざす。コロナ病床は条例で増やす。厚労省はコロナ患者の診療報酬を上げようとしているが、岐阜県は「どんなん」小さく有病診療や医療床数を増やす条例を定め、発症患者に希望があれば入院で治療する。非コロナ患者の肺臓臓器、臓器、虚血性心疾患の患者の安心を深めたい。どの様の公約では、
- 中津川市を第二の県都にする。10万人規模の地下都市で中津川と下呂のアリーナを作り、ヘリポート、カム(年金なし生保生活)は反対、ソーシャルダンスは5Gのためだから差別反対、狭い日本がうらやましい。
- 医師。中津川を築く岐阜県民。しかし、市民病院で仕事をしている。
- 2027年にリニア新幹線中津川駅が開業しているよう、静岡県との間で努力する。第二東海道自動車道、路に中津川に設置する。
- 再生センターを中津川に作る。マイナーバイカルテ番号被保険者番号を導入する。
- やる気のある県民が行政や金融機関に譲れないように、司法裁判所での公正な判断が出来るよう努力する。
- どうぞ些細な問題でも小生が直接お話を聞く。公約以上。

昭和31年(1956)岐阜市生まれ、64歳。

昭和46年(1971)岐阜大学教育学部附属中学校卒。

昭和49年(1974)岐阜県立岐阜高等学校卒。

昭和57年(1982)信州大学医学部卒、医師国家試験合格。

自由自在党代表

喜納道哲



自民党

公認

森もり

まさき

60歳

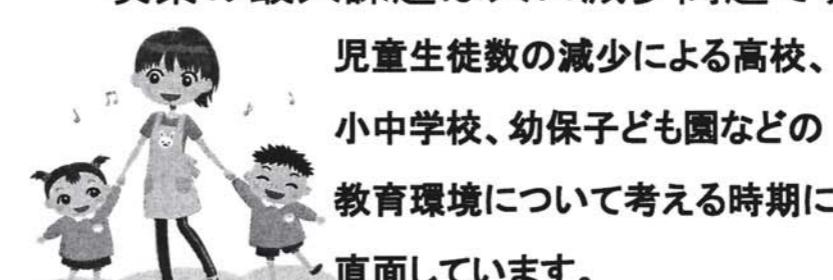
## 地域を元気に!!

～魅力のある街づくり～

ここに住んで居て良かった!ここに暮らしたい!

誰もがそう思える元気な地域、活気あふれる地域を創造していきます

喫緊の最大課題は人口減少問題です



児童生徒数の減少による高校、  
小中学校、幼稚園などの  
教育環境について考える時期に  
直面しています。

時代を担う子どもたちが、自分の故郷を愛し、

住み続けていける元気で魅力ある地域を、

創造していく事が人口減少対策の基本と考えます。

一方、リニア中央新幹線の開通に先駆けて、

濃飛横断自動車道の建設や神坂スマートインター

の開設、国道19号、257号、県道、農林道など

の道路網整備や上下水道、医療福祉の充実強化

は待ったなしで進めて行かなくてはなりません。

また、防災・減災の安全安心な地域づくりも重要な

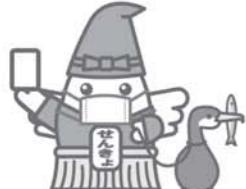
事業です。この地域への移住・定住対策も元気で

魅力ある地域づくりが必須です。

地域活力を高め子育て環境を整え

子どもも高齢者も笑顔で暮らせる

地域づくりを推し進めていきます!!



# 岐阜県議会議員

# 中津川市選挙区補欠選挙

投票日 **1月24日(日)**

投票時間 午前**7**時から午後**8**時まで

一部の投票所では、この投票時間と異なります。  
詳しくは中津川市選挙管理委員会へおたずねください。

期日前投票 **1月23日(土)まで**

投票当日の混雑緩和のため、期日前投票の活用をご検討ください。  
場所や時間など、詳しくは、中津川市選挙管理委員会へおたずねください。  
宣誓書の事前記入にご協力ください。

投票所は感染症対策をしています



感染症対策をして投票しよう

- ・マスクの着用
- ・来場前後の手洗い
- ・周囲の方との距離の確保

18歳からの選挙

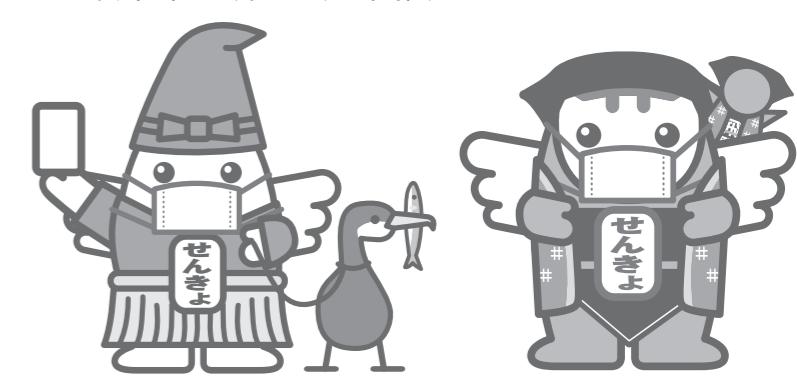
岐阜県選挙管理委員会ホームページ

岐阜県 選管

検索

岐阜県選挙管理委員会

岐阜県の明るい選挙推進イメージキャラクター



鶴飼めいすいくん

さるぼぼめいすいくん